

中井だより

中井やまゆり園

さあ！行こう！チーム中井やまゆり園

いきいきとした豊かな日中活動をめざして

地域支援課課長補佐 山田 直

昨年4月から地域支援課活動支援班を担当している山田と申します。日頃から、やまゆり会の皆さんには、園運営へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

今回、中井だよりの紙面をいただき、来年度に向けた園の日中活動に関する取り組みについてご紹介をさせていただきます。

冒頭の題「さあ！行こう！チーム中井やまゆり園…」には、利用者のみなさん・家族の皆さん、職員、関係機関や地域の皆さんがお互いに手を取り合い、一緒になってチームとしてさまざまな園内外での日中活動を創(つく)ってきたいという強い願いを込めました。

令和4年6月から利用者の皆さん1人ひとりの個性や特性に合わせた班編成での園内活動がスタートし、受注作業、課題作業、軽運動、リラクゼーションや買い物・ドライブ外出といった日中活動を進め、11月には秦野市の地域活動拠点(愛称「らっかせい」)における活動がスタートしました。令和5年度は、秦野市くずはの家のボランティア美化活動、秦野郵便局、グリーンテクなかい地区など地域での活動が広がり、またすべての利用者の皆さんが園外でそれぞれ活動を共にする「オール中井デー」の実施、中井町の農家さんの協力を得てロマンテック農園・メルヘン農園と名付けた畑で、夏野菜、ミカン、大根の栽培など農作業にもチャレンジし、地域とのつながりを作り、活動の場を広げてきました。こうして、関係機関や地域の皆さんの協力を得て活動の場を広く整え、利用者の皆さんが様々な活動を職員と共にし、活動にチャレンジすることによって、利用者の皆さんのたくさんの笑顔と自信に満ちた姿を引き出すことができること、今年度の経験の中で大きな学びとなりました。

令和6年度はさらに多くの利用者の皆さんが、園外・地域での活動参加ができるようにするため「第二のらっかせい」をイメージした班編成の見直しを予定しており「さあ！行こう！チーム中井やまゆり園」のかけ声のもとに、さらに日中活動の幅を広げ、活動にチャレンジしていくことで、いきいきとした豊かな日中活動をめざしていきたいと思っております。